学校番号	T1202

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語特訓	1	２～４年次	自主製作教材・プリント等

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

始業前の１７時半～１７時５５分までの時間で行われる０時間めの授業です。大学入試や検定試験の過去問に取り組みます。英語が苦手で１年次の復習を行いたいという人も大歓迎です。さらに英語を学習したい人はぜひ受講してください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２～４学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ ゆっくり話されれば、身近な話題についてその文意を理解することができる。 ・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ 決まった表現でゆっくり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくり話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・ 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで、必要な情報を読み取ることができる。 ・ 簡単な語句や基礎的な表現を使って書かれた短い物語や身近な話題などの内容を理解することができる。	・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて、尋ねたり、答えたりすることができる。	・ 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 ・ 簡単な語句や基礎的な表現を使って、意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）を短文ですることができる。	・ 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容について、意見や感想を簡単な語句や基礎的な表現を用いて書くことができる。 ・ 簡単な語句や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの、嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常的な話題や社会的な話題について、使用される語句や文、情報などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報や書き手の意図を読み取ったり、聞き取ったりしている。	日常的、社会的な話題について、既習の語句や表現を用いながら、情報や自らの考え、気持ちなどを論理的に書いたり話したりしている。	英語の背景にある文化や民族に対する理解を深め、相手の気持ちを尊重しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	新しい文法を学ぶ 大学入試や英語検定の過去問題に取り組む	聞くこと	a: はっきりと話されれば、身の回りで起こったことについて内容を聞き取ることができる。語句や表現の説明を理解し、大学入試や英語検定のリスニング問題の内容を聞き取っている。 c: 相手が話していることを注意深く、諦めずに聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近な話題などの内容を理解することができる。語句や表現の説明を理解し、大学入試や英語検定の過去問題のまとまった文章から必要な情報を読み取る技能を身に付けている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	b: 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをしている。 c: 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをしようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 示された語句や表現を使って、身近なことを書くことができる。語句や表現の説明を理解し、大学入試や英語検定の過去の筆記問題に答えることができる。 b: 示された語句や表現を使って、自分の身の回りで起こったことや経験したことについて書くことができる。 c: 示された語句や表現を使って、身の回りで起こったことや経験したことについて書こうとしている。	定期テスト （ライティング）
	中間考査			
	学んだ文法を活用する	聞くこと	a: 趣味やクラブ活動についての簡単な語句や基礎的な表現を理解し、話された内容から情報を聞き取ることができる。 c: 趣味やクラブ活動についての話を聞き、内容を理解しようとしている。	リスニング課題
		話すこと （発表）	b: 簡単な語や基礎的な表現を用いて、趣味やクラブ活動について話すことができる。 c: 趣味やクラブ活動について、簡単な語や基礎的な表現を用いて、相手に伝わりやすいように話をしようとしている。	スピーキング テスト
		読むこと	a: 趣味やクラブ活動についての簡単な語句や基礎的な表現を理解できる。 c: 趣味やクラブ活動についての基礎的な語句や基礎的な表現を理解し、まとまった文の内容から情報を読み取ろうとしている。	定期テスト （リーディング）
		書くこと	a: 趣味やクラブ活動についての簡単な語や基礎的な表現を理解し、書くことができる。 b: 簡単な語や基礎的な表現を用いて、趣味やクラブ活動について複数の文を書くことができる。 c: 学んだ表現を活用して複数の文を書こうとしている。	定期テスト （ライティング）
	期末考査			

後期	新しい文法を学ぶ	聞くこと	a: ゆっくりと話されれば、天候、時間、物の値段などの日常的に必要な事柄について、情報を聞き取ることができる。	リスニング課題
		読むこと	a: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を理解し、まとまった文章から情報を読み取ることができる。	定期テスト（リーディング）
		話すこと（やり取り）	b: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いてやり取りをすることができる。 c: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、学習した内容を活用しながら、相手に伝わりやすい工夫を用いて、やり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現を書くことができる。 b: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて文を書くことができる。 c: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、学習した内容を活用して文を書こうとしている。	定期テスト（ライティング）
	中間考査			
	学んだ文法を活用する	聞くこと	a: 経験や希望などを表す表現を理解し、ゆっくりと話されれば、内容を聞き取ることができる。 c: 経験や希望などについて話されている内容を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 経験や希望などを表す表現を理解し、まとまった文から情報を読み取ることができる。 c: 経験や希望などについて書かれたまとまった文から情報を読み取ろうとしている。	定期テスト（リーディング）
		話すこと（発表）	b: 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、予め準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて話すことができる。 c: 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、発音や声量、話す速度などを工夫しながら、相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 経験や希望などを表す基礎的な表現を書くことができる。 b: 基礎的な表現を用いて、自分のこれまでの経験や将来の夢や希望について複数の文を書くことができる。 c: 自分のこれまでの経験や将来の夢や希望について、基礎的な表現を用いて複数の文を書こうとしている。	定期テスト（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度